

会議録（会議結果概要）

名 称	第7回 各務原市総合計画審議会
開催日時	令和6年5月22日（水） 9：30～11：00
開催場所	各務原市役所 本庁舎 4階会議室4-3・4-4
出席者	北角浩一会長、富樫幸一副会長、平野華織委員、可兒正則委員、近藤亜矢子委員、志津野茜委員、篠田勲委員、福島茂委員、松浦知恵委員、横山浩之委員、和智陽子委員、河合正嘉委員、鶴飼明男委員、江口佑美委員、林佳廣委員、別宮理恵委員、吉田明弘委員 ※欠席者：柴崎建委員、阿部雄介委員、井戸輝雄委員、酒井聡委員、中野正勝委員、森田宏委員、山田昭仁委員、亀井篤委員
議題及び 審議・協 議結果等 の概要	次第 1 開会 2 議事 (1) 次期総合計画前期基本計画（素案）について 3 その他 4 閉会
	1 開会 事務局より説明 【会長】 ・基本計画の検討は、本日と次回で皆様の意見をまとめ、審議会から市長へ答申としてまとめていきたいと考えているため、前回同様、皆様の間で活発な意見を交わしていただきたいと思います。 2 議事 (1) 次期総合計画前期基本計画（素案）について ≪事務局より説明≫ 資料1 各務原市総合計画前期基本計画（素案） 資料2 「各務原市総合計画前期基本計画（素案）」に係る修正案一覧 ≪質疑意見≫ 【副会長】 ・計画書は写真やグラフを入れて分かりやすくしてほしい。 ・総合計画と個別計画の関連が分かるマップを作成してほしい。

	・計画を作って終えるのではなく、それが実務として動いていくプロセスになっていくと良い。 ・計画書に入れなくても良いが、地域の住民と NPO や市民グループがうまく連携が取れている事例を紹介して欲しい。 【委員】 ・計画の進捗管理について、PDCA は 2 次元的で一方通行なので、P の中に DCA がある 3 次元的な構造で、それぞれのプロセスでも修正できるような仕組みが考えられないか。EBPM、KPI、OODA（ウーダ）や民間企業の動きを参考にして、新しい書き方を検討して欲しい。 【委員】 ・保育士の確保は新卒が中心になっているが、潜在保育士の再就職にも力を入れて欲しい。 【委員】 ・消防団については、人材確保が問題となっており統合問題も出てきた。人がいないのではなく、参加しない雰囲気若い世代に広まっている。団体に加入している人たちの交流はあるが、そこに出てこない人を吸い上げる必要があるため、各種団体との連携を進め、活動に参加する人を増やす取組をしてほしい。 【委員】 ・総合計画の計画書は、この素案のページ数で終わりなのか。 【事務局】 ・最終的な形は、基本構想と基本計画を合わせ、今後写真などを分かりやすくレイアウトして編集するが、ボリュームは同じくらいになる。 【委員】 ・総合計画の目的などは記載されるのか。 【事務局】 ・総合計画の目的は基本構想に記載している。 【委員】 ・施策体系図が詰まりすぎて見づらいので、余白を活用するなど工夫をしてほしい。 【委員】 ・総合計画の内容は、計画書としてはこれで良いかもしれないが、地域の課題はもっと掘り下げないと解決につながらないのではないかと。 ・若い人が地域活動に参加しない理由の一つに、口だけ出して手を動かさない人から多くの指摘を受けることが挙げられる。若い人がせっかく活動に参加したのに、いろいろと言われることで余計に参加しなくなるパターンが多いと感じている。 ・下水道の整備率が都市発展のバロメーターであるように、地域活動にもバロメーターを考え、計画に文言を追加すると、活動内容を掘り下げて考えることが
--	---

	できるのではないかと。 【委員】 ・用語解説を追加したことで内容が分かりやすくなったが、まだ難しい用語があるので、解説を増やして欲しい。 ・基本計画の内容は、担当部局が目を通して意見を出しているのか。 【事務局】 ・担当課がチェックした内容になっている。 【委員】 ・農業関連の内容は、国が考える農業の方向性と合致しており良くなったと思っている。 【委員】 ・消防団や自治会に入るメリットを様々なメディアを通して動画などでPRすれば、市民の消防団への入団や自治会への参加に対するハードルを下げられると思う。 【委員】 ・若い世代は、住んでいるまちよりも、働きに行くまちが中心になるため、そちらに目が向きやすい。そのため、働きに来ている人と住んでいる人が共に参加できるイベントなどを行うと、新たなコミュニティが生まれ、双方が参加しやすいまちの行事のようなものも増えていくのではないかと考える ・自治会運営は40～50年前から同じスタイルが続いているので、そこから改善する必要があると感じている。 ・アパートで短期間暮らす学生などが、ゴミ出しなど地域のルールを知らないのので、短期で暮らす人たちに対しても、何か啓発が必要である。 【委員】 ・基本構想、基本計画の位置づけや性格上、具体的な内容に踏み込めないことは承知しているが、実施計画に落とし込んでいく段階では、達成目標に向けたより具体的に細かい目標値、中間目標値みたいなものを設定して、実行してほしい。 ・PDCAが古いという意見があったが、PDCAが進行管理の発端なのでこの方法で良いと思う。ただし、年一回の評価は、間が長すぎて修正が効かないので達成度が低くなる。そのため、ある程度頻繁に評価する仕組みを考えていただきたい。 【委員】 ・基本計画に示される内容の優先順位や財源の関係は全体的にフラットであることについて理解したが、実施計画を進める際に、各部署に計画内容を降ろしていくことになると思うが、そこで縦割りの中で齟齬や漏れ、被りが出ないようにフォローする仕組みが必要である。 ・計画全体で「つながり」がキーワードになっているが、施策同士のつながりを
--	---

	何らかの形で示すことができないか。 ・一般市民目線で総合計画を理解するために、現状と課題があり、その課題をどう解決するか、ということがひと目で分かるような図があると良いと思う。 【委員】 ・保育士の確保、実習だけじゃなく、市役所職員が現場の声を聞き、寄り添うだけで、環境は変わってくると思う。「こども誰でも通園制度」が新しく始まり、これを実現する上で裏側的なサポートを行政が考えることで、保育環境が改善され、保育士さんが働きやすくなると思う。 【委員】 ・計画の内容は、10年後こんなまちになったら良いな、という理想が掲げられているが、自治会の存続など難しい問題が山積みになっており、今後、行政も市民も問題の解決に向けて取り組んでいかなければならない。その際に、市民が計画の内容を知ることができる機会を増やして欲しい。 【委員】 ・総合計画は、縦割りでしっかりやっ払いこうというスタンスになっている。また、人口減少に庁内横断的に対応していくという姿勢はうかがえるが、戦略的にどう達成していくかという視点が弱い。 ・総合計画の役割は、事業を進める上で、縦割りを乗り越えて、相互の関係を明らかにしておくことが求められる。例えば、コミュニティ施設や文化施設、スポーツ施設は、それぞれのグループが担当しているが、そういったものをどこに配置すると、高齢化社会、あるいは人口減少のもとでも住みやすいまちを作れるのかなどお互いに関連している領域を計画に盛り込むことで、さらに良い総合計画になると思う。 ・達成指標について、アウトプットが、本当にアウトカムに繋がるかどうか、ここをちゃんと見ることが、アウトプットとアウトカムの関係なので、主観的指標、客観的指標に分けるのはいいが、それを主観的＝アウトカム、客観的＝アウトプットと決めつけるのには違和感がある。 ・人口減少について、人口を取り合うのではなく、各務原市に来ることによって、子どもがどんどん生まれてくる、そういった人口減少対策が非常に重要で、そのための施策のつながりが見えてくるような位置づけがあると、最終的に政策評価をするときの一つの観点としてわかりやすくなるのではないかなと思う。 【委員】 ・考え方の多様化によって、自治会や子ども会への加入は当たり前から任意になっている。連合会でも対応を考えているが具体的な解決策が見つからない。基本計画には、その当たりについてもう少し掘り下げた内容を載せていただきたい。 【委員】 ・資料2の通番の15のところで、「結婚や出産に対する価値観や個人の選択が
--	---

	尊重されるとともに」が加わったが、配慮は必要だが書きすぎではないか。スポーツ等、他の施策では、そのような一文はみられない。 【委員】 ・雇用と育児が関連するように、施策はつながっているなので、そのイメージが分かるように書いていただきたい。 【会長】 ・計画に理想を掲げることは大事なことで、このまま精査を続けていただきたい。 ・企業にとって人材不足は重要な問題であるため、基本計画に書かれているように、市の協力をお願いして、人材確保に取り組みたい。 ・人口流入の半数近くが外国人との話を聞いたことがあるため、その部分についても、今後対応が必要になってくるのではないかと感じている。 ・社会との関わり方が昔より希薄になっているので、基本方針に記述する必要があるが、人と社会の関わり方に踏み込めるような考え方で動けるといいのではないか。 ・修正案一覧の通番 1 1 1 について、プラスチックのリサイクルは本当に必要なのか、疑問に感じる。日本の焼却炉の 7 割 8 割が高性能型になり、プラスチックを適正に焼却できさらにプラスチックの材料が原油石油なので、焼却の際、良い燃料になると聞いたことがある。分別が不要になれば、また一つ住みやすいまちになるのではないか。実際にプラスチックの再利用率は非常に低いとも聞いているので、そこにかかるコストを別の施策に回すことも考えることができるのではないか。 4 その他 【事務局】 ・明後日 2 4 日に議会の特別委員会にて本日と同様の説明をする。引き続き審議会と特別委員会で、それぞれご意見をいただきながら、前期基本計画の素案をまとめる。 ・次回第 8 回の審議会日程は、6 月 2 5 日火曜日の 9 時 3 0 分から、場所は本日と同じ会議室で行う。 5 閉会 【会長】 ・以上をもち第 7 回各務原市総合計画審議会を終了する。
会議資料	資料 1 各務原市総合計画前期基本計画（素案） 資料 2 「各務原市総合計画前期基本計画（素案）」に係る修正案一覧

備考	
----	--